# 平成27年 第11回別海町教育委員会 会議録

1 開催日時 平成27年11月12日(木)午前10時00分から午前11時10分

2 開催場所 別海町役場 町議会第2委員会室

3 出席委員 (4名)

教育委員長大塚保男教育委員長職務代理者木村江里教育委員伊勢浩子教育長真籠

4 欠席委員 (1名)

教育委員 上 田 茂

5 出席職員 (17名)

教育部長 中谷隆弘 教育部次長 上杉光博 教育部次長 下 地 哲 指導参事 古森康晴 学務課長 佐々木 栄 典 学務課主幹 福原義 人 学務課主幹 松田勝広 学務課主査 小 野 勝 彦 学務課主査 鈴木 薫 生涯学習課主幹 竹中利哉 生涯学習課主査 立澤雅彦 給食センター主査 斎 藤 美智子 西公民館館長 石 川 誠 西公民館副館長 新 堀 光 行 宏 東公民館館長 内山 東公民館副館長 斎 藤 尚 之 千 葉 宏 図書館長

6 議事日程 議案第1号 別海町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定につい

議案第2号 平成27年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定につい て

議案第3号 平成27年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定に ついて

報告第1号 平成27年度教育費予算の補正について

## -【開 会】-

大塚委員長

ただ今から、平成27年第11回の別海町教育委員会会議を開会いたします。

本日の出席委員は、4名です。別海町教育委員会会議規則第5条の定足数 に達していますので、会議は成立いたします。

それでは開会にあたりまして、私から一言ご挨拶を申し上げます。

例年より早く感じた結氷や初雪でしたが、ここに来て長期にわたる冷たい 雨が続いております。これから迎える冬期間に向けての気象が気になるとこ ろでございます。

さて、学校では、先月、学芸会や文化祭が開催され、子ども達の日ごろの 学習成果の展示発表や全校児童生徒がテーマを設けて、テーマ達成を目指し 協力し、一生懸命取り組んでいる姿を見せていただくことが出来ました。

そして、今月4日・5日には、小学校・中学校・高校の合同音楽祭がありました。学校の規模の違いはありますが、本町の子ども達が一堂に集まり、心をひとつにした合唱や合奏の発表は、観客に感動を与えるすばらしい発表であり、意義深い交流会だったと思います。子ども達の頑張りに拍手を送り、実り多い2学期の締め括りが出来ますよう期待したいと思っております。

最後になりますが、先日、別海町立別海小学校並びに中学校の閉校記念式 典が挙行されました。子ども達は、閉校への寂しさを感じながらも、これま で育んできた仲間との絆や想い出を大切にしながら、来春から始まる新しい 学校生活への決意を固める式典になったのではないかなと思っております。

教職員や協賛会、地域の皆様にお礼を申し上げますとともに、職員の皆様には、これからの整理や新たな体制づくりなど、子ども達の滑らかな移行が出来ますよう、さらにお願い申し上げます。

どうぞよろしくお願いいたします。

# - 【前回会議録の承認】-

大塚委員長

それでは日程第2、会議録の承認に入ります。

前回、第10回の会議録について、事前に各委員さんに事務局から送付しておりますので、訂正・ご意見等がありましたら発言をお願いいたします。

大塚委員長

いかがでしょうか。

(「なし」声あり)

大塚委員長

無いということですので、第10回の会議録については承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

大塚委員長

会議録について、承認することといたします。

- 【報告】-

大塚委員長

それでは、日程第3、報告に入ります。

真籠教育長から報告事項をお願いいたします。

真籠教育長

10月2日に開催されました、第10回の教育委員会議以降から本日までの行事や実施事業等について報告します。

まず、10月2日ですが、午後3時から平成28年度の予算編成に向けた 第1回対策会議が理事者及び幹部職員により開催されています。

翌3日には、午後5時より第37回別海町パイロットマラソン大会の開会式が町民体育館で開催されました。

翌4日には、秋晴れのもと午前10時にフルマラソンがスタート、午前10時40分には5kmマラソンがスタートし、子ども達から高齢者まで健脚を競っておりました。今年もフルマラソン、5kmマラソンとも例年並みの参加がありました。夕方からの交流会も大いに盛り上がり、来年の再会が今から楽しみです。またこの大会は、多くのボランティアに支えられて運営されており、参加者への思いやり・おもてなしが心に残ることからリピーターの多い大会となっていることに、心より感謝申し上げたいと思います。

翌5日ですが、午後1時30分より定例校長会議が開催されております。 翌6日には、標茶高校の寄宿舎を別海高校と町教委合同で視察を行っております。平成13年に鉄筋コンクリート2階建で、50名が暮らせる寄宿舎を道が建設しており、本町での別海高校生の寄宿舎確保に大変参考になりました。

8日には、台風の影響で町内全幼稚園・小中学校が臨時休校となっています。

翌9日午後3時から、校務支援システムの導入説明会が開催され、本年テスト導入する別海中央小・上西春別中の関係者が集まっております。

翌10日には、西春別小学校・中西別小学校の学芸会が開催されております。本日を皮切りに学芸会・学校祭シーズンとなっております。

同日午後5時30分から、菊と緑の会で本町を訪問していた枚方市議会議長との意見交換会が開催され、教育長が出席しております。

13日午後1時30分から、定例教頭会議が開催されております。また、

真籠教育長

本会が充実したものになるよう前回からテーマを決めて情報交流を図って おりますが、今回は、本年度実施した全国学テの結果と活用をテーマに、各 学校の取り組み等について情報交流を行っております。

翌14日には、上西春別幼稚園の公開授業と指導主事訪問に教育長・谷口指導主幹が出席しております。

翌15日には、別海高校で学校運営協議会の部会と高校生によるランチミーティングが午後12時30分から実施され、教育長・木村代理が参加しております。

翌16日には、友好都市である枚方市体育協会のママさんバレー一行が別 海町を訪問し、午後6時から歓迎の交歓会が開催されております。教育長が 出席しております。

翌17日になりますが、札幌・別海ふるさと会が札幌市で開催され、教育長が出席しております。

21日~24日の日程で、本町の教員6名が秋田県横手市に視察研修を行っております。これは学校力向上実践校の交流事業で道教委から今回4名の教員が派遣されるもので、2名は生き抜く力アッププロジェクト事業で派遣しております。教育先進地への視察研修に参加した教員は、その成果を実践授業で公開し別海型の教育推進の素地を築いていきます。また、これから横手市からも2名の指導主事が本町を訪れ、模範授業や勉強会等が行われる計画となっております。

21日には、別海中央小でレシピコンテストに表彰されたメニューの給食 試食会が開催されております。

23日ですが、午前9時30分より学校力向上の実践アドバイザー寺田悟氏を向かえ、別海中央小で実践指導が行われております。

25日には、根室管内の8校の高校生が会場である別海高校集まり、「ハイスクールフェスティバル2015in別海」が開催されました。学校紹介や各校のパフォーマンス、学校で生産・加工した製品の販売、研究発表の展示など、高校生自ら考え実行したすばらしい交流事業となりました。

翌26日午前10時30分から、テレワーク事業で光進小中学校に滞在しているマイクロソフト社の社員・家族が教育長を訪問し、本町の教育分野のICT活用に関する提案等がありました。

同日午後1時30分から、第2回社会教育委員の会議兼ねて公民館運営協議会が開催され、本町の27年度の文化・スポーツ功労者表彰について協議されております。

翌27日には、札幌市で全道教育長部会研修会が開催され、教育長が出席しております。

真籠教育長

翌28日ですが、午後2時から上西春別中学校において、釧路教育大付属中学校の教諭による模範公開授業及び副校長を含めた教員研修会が開催されております。

また、同日午後4時30分から、別海高校男女バレー部が揃って管内優勝を果たし、札幌で開催される春高バレーボールの全道大会出場への挨拶に訪れております。副町長・教育長が激励をしております。

翌29日午前9時から、別海町ヤチカンバ保存委員会が開催され、委嘱状の交付及び現地調査が行われております。世界的にも希少な植物が本町と更別村に生息しており、大切に保存するとともに、子ども達や町民への学習教材として活用してまいりたいと考えております。

同日午後3時30分から、定例の公立幼稚園長会議を開催しております。 翌30日には、午後3時から野付中学校の教育長出前トークが開催されております。これですべての学校区を回り終わりました。率直に現場の教職員からの意見や課題を伺うことができ、また本町で考えている教育についても積極的に伝えることができたと感じております。今後は各学校区で抱えている課題等の解消に努めてまいりたい。

翌31日には、午後6時30分から中標津町で、中標津知床太鼓創立50 周年記念公演が開催され、別海町から美原子童太鼓、中西別草原太鼓、上風 連湖上太鼓など5団体も参加し、大変すばらしい演奏が披露されました。教 育長が出席しております。

翌11月1日午前11時から、別海ミルク王国設立30周年記念家族交流会がコミュニティセンターで開催されました。教育長が出席しております。

4日・5日ですが、別海町小中高合同音楽祭が中央公民館で開催されております。

翌6日ですが、根室管内教頭会研修会が別海町で開催され、教育長が出席しております。

同日午後3時から、別海町陸上協会研修会が開催されております。

翌7日には、西公民館において平成27年度別海町PTA研究大会が料理研究家の星澤幸子氏を講師に迎え開催されております。教育長が出席しております。

翌8日には、別海小学校・別海中学校の閉校式典、思い出を語る会が多くの卒業生や地域住民等の参加のもと盛会に開催され、当時の想い出や小中学校の歴史を偲んでおりました。

翌9日には、午後1時30分より定例校長会議が開催されております。

翌10日には、午前10時より上西春別中学校の公開研究会が開催され、 教育長・指導参事が出席しております。 真籠教育長

また、同日午後8時から2班のPTA交流会が開催され、教育委員長・教育長が出席しております。

翌11日には、午前10時より平成27年度別海町優良勤労者表彰式が開催されております。

以上雑駁ではありますが、報告とさせていただきます。

## - 【議事】-

大塚委員長

ありがとうございました。それでは、日程第4、議事に入ります。

議案第1号「別海町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について」事務局から説明願います。

学務課長

はい。議案第1号の内容説明をいたします。

本件につきましては、別海小学校及び別海中学校を平成28年3月31日をもって廃止するにあたり、町立学校設置条例の一部を改正するものであります。

今回の改正については、町立小中学校適正配置計画に基づき、その推進計画に位置づけされています別海小学校及び別海中学校の統廃合について、平成26年3月に各学校のPTAから学校統廃合の結論についての報告があり、更に同年10月に本別海、床丹、走古丹地域から学校統廃合について受託がありましたので、関連する条例の改正を行うものであります。

それでは改正部分については、別冊の資料1で説明します。

1ページをお開きください。

右側が改正前、左側が改正後であります。

右側の改正前の別表第1から「別海町立別海小学校」「別海町本別海3番地1」別表第2から「別海町立別海中学校」「別海町本別海3番地1」の項を削り左側の改正後の表に改めるものであります。

なお、附則としまして、この条例は平成28年4月1日から施行するものであります。

以上で議案第1号の内容説明を終わります。

大塚委員長

議案第1号について、内容説明が終わりました。これについてご質問ご意 見等がありましたお受けいたします。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

ご質問等がなければ採決いたします。議案第1号について原案のとおり可 決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

大塚委員長

異議が無いようですので、議案第1号について原案のとおり決定すること といたします。

(「はい」の声あり)

大塚委員長

生涯学習課主幹

続きまして、議案第2号「平成27年度別海町文化功労者表彰被表彰者の 決定について」事務局から説明願います。

はい。平成27年度別海町文化・スポーツ功労者表彰被表彰者につきましては、それぞれの表彰規則に基づき、各団体から推薦をいただきました。

その推薦内容につきましては、平成27年10月26日開催の社会教育委員の会議に諮問を行い、推薦をいただいた全ての団体・個人について、被表彰者として適当である旨の答申をいただきました。

その答申に基づきまして、本日開催の教育委員会の議題として提案し表彰 について決定をいただくものであります。

私の方からは、議案第2号「平成27年度別海町文化功労者表彰被表彰者 の決定について」を提起いたします。

議案書につきましては、2ページをご覧ください。

議案第2号「平成27年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について」別海町文化功労者表彰規則第6条の規定に基づき、被表彰者の選考について、平成27年10月26日開催の社会教育委員の会議に諮問した結果、別紙のとおり答申があったので次のとおり被表彰者を決定する。

本年度の文化功労賞被表彰者につきましては、記載のとおりであります。 南澤三郎氏、個人1名。

文化奨励賞被表彰者につきましては、尾岱沼下の句カルタ少年団に所属する、竜神の紅翼、1団体であります。

候補者それぞれの功績につきましては、議案第2号関係資料をご覧ください。

最初に、文化功労賞、南澤氏でありますが、南澤氏につきましては、35年以上に渡って、地元根室管内を基盤に写真活動をこれまで続けてきた功績を称えるものであります。受賞にふさわしいと認める功績としましては、昭和52年からこれまでに北海道二科会写真展に5回入選、昭和53年富士写真コンテストグループ部門グランプリ、昭和55年白鳥まつり写真コンテスト金賞、昭和56年からこれまでに全国二科会写真展に4回入選、平成25年・26年の2か年に渡りまして写真集「北の四季の詩」「北の風景」、「春秋光彩」を自費出版。また、この間、野付ネイチャーセンター、中標津空港、標津町生涯学習センターの方で写真展を開催するというような実績をこれまで積んでおります。個人の経歴につきましては、推薦書に記載のとおりであります。

続きまして、文化奨励賞につきましては、1団体で尾岱沼下の句カルタ少年団の「竜神の紅翼」であります。

チームの功績につきましては、平成27年2月22日開催の第18回北海

生涯学習課主幹

道子どもカルタ大会中学生の部で優勝という成績を収めたことに対し、その 功績を称えるものであります。竜神の紅翼につきましては、平成26年12 月7日開催の釧路・根室地区下の句カルタ交流会におきまして、6チームの 予選を第2位で勝ち抜き全道大会に出場しております。全道大会におきまし ては、31チームの中の優勝を勝ち取るという輝かしい成績を収めておりま す。この功績を称えて、文化奨励賞被表彰者として、決定をさせていただき たいと思います。

ご審議の程よろしくお願いします。

大塚委員長

議案第2号について、内容説明が終わりました。これについてご質問ご意 見等がありましたお受けいたします。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

ご質問等がなければ採決いたします。議案第2号について原案のとおり可 決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

大塚委員長

異議が無いようですので、議案第2号について原案のとおり決定すること といたします。

(「はい」の声あり)

大塚委員長

続きまして、議案第3号「平成27年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰 者の決定について」事務局から説明願います。

生涯学習課主査

はい。議案第3号についてご説明いたします。

議案書の4ページになります。

平成27年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について、別海町 スポーツ功労者表彰規則第4条の規定に基づき、被表彰者の審査について、 平成27年10月26日開催の社会教育委員の会議に諮問した結果、議案書 5ページのとおり答申があったので次のとおり、被表彰者を決定するもので あります。

表彰者につきましては、別海町優秀選手、団体、別海中央中学校野球部。 個人、竹内湖乃実さん。同じく個人、奥山大輝君。同じく個人、森重航君。 同じく個人、前嶋大陸君。最後になりますが、個人、兵庫愛音さんでありま す。

続いて、表彰候補者について、ご説明いたしますので、資料3の1ページ をご覧ください。

初めに、団体になりますが、優秀選手賞候補、別海中央中学校野球部です。 功績につきましては、平成27年8月14日から17日、水戸市開催され ました水戸市長旗第5回東日本少年軟式野球大会において、第3位の成績を 収めております。

生涯学習課主査

続きまして、2ページになります。

個人の部になりますが、優秀選手賞候補者、竹内湖乃実さんです。

功績につきましては、平成27年7月26日、帯広市で開催されました第57回北海道招待帯広大会におきまして一般女子ペアの部第1位。

続いて、平成27年8月11日から13日、帯広市で開催されました第70回国民体育大会ソフトテニス競技北海道ブロック予選会兼北海道体育大会におきまして少年少女の部ペア第1位になっております。

続いて、平成27年8月30日、苫小牧市で行われました第33回北海道 秋季選手権大会におきまして一般女子ペアの部第1位となっております。

なお、ペアの相手方の選手ですが、旭川実業高校の選手とペアを組んでおります。なお、竹内湖乃実さんについては、現在、札幌龍谷高等学校に転校 し在籍しておりますが説明いたしました成績につきましては、別海高等学校 在籍時のものとなっております。

続きまして、同じく優秀選手賞候補者、奥山大輝君です。

功績につきましては、平成27年1月31日から2月3日まで長野市で行われました第35回全国中学校スケート大会において男子3,000メートルの部第4位の成績を収めております。

続いて、同じく優秀選手賞候補者、森重航君です。

功績につきましては、同じく、平成27年1月31日から2月3日まで長野市で行われました第35回全国中学校スケート大会において男子500メートルの部第5位の成績を収めております。

続きまして、同じく優秀選手賞候補者、前嶋大陸君です。

功績におきましては、平成27年1月17日から18日に北見市で開催されました第37回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会におきまして小学校5年生男子500メートルの部第1位の成績を収めております。

3ページになります。

最後になりますが、同じく優秀選手賞候補者、兵庫愛音さんです。

功績につきましては、平成26年12月13日から14日、釧路市で開催されました第12回世界ジュニア記念北海道小・中学生スピードスケート競技大会において小学4年生女子500メートルの部第1位、平成27年1月17日から18日に北見市で開催されました第37回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会において小学校4年生女子500メートルの部第1位、同じく、1,000メートルの部第1位の成績を収めております。

以上、被表彰候補者についてご説明いたしました。

社会教育委員の会議からの答申に基づきます、被表彰者の決定につきまし

生涯学習課主査

てご審議をいただきたいと思います。

説明は以上です。

大塚委員長

議案第3号について、内容説明が終わりました。これについてご質問ご意 見等がありましたお受けいたします。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

ご質問等がなければ採決いたします。議案第3号について原案のとおり可 決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

大塚委員長

異議が無いようですので、議案第3号について原案のとおり決定すること といたします。

(「はい」の声あり)

大塚委員長

続きまして、報告第1号「平成27年度教育費予算の補正について」事務 局から説明願います。

学務課主幹

はい。報告第1号「平成27年度教育費予算の補正について」説明いたします。

議案書は6ページとなりますが、別冊の報告第1号別紙「平成27年度教育費補正予算」で説明をいたします。

まず学務課です。

1ページをお開き願います。まず歳入です。

17款) 寄附金、1項) 寄附金、3目) 教育費寄附金、教育総務費寄附金、 1万2千円の増額です。

7月25日に開催しました商工会青年部主催の「夏祭り」での売上げ金の 一部を、学校図書の購入費用にと寄附がありましたので増額するものであり ます。

20款)諸収入、5項)雑入、5目)雑入、社会保険収入、1,127千円の増額です。

小・中学校臨時・嘱託公務舗、幼稚園臨時教諭・嘱託園長、英語指導助手、 臨時指導員及び指導主幹に係る社会保険料の本人負担分について、保険料率 の改定がありましたので増額するものであります。

学務課主査

続きまして、同目、雑入、その他雑入、11,121千円の増です。

雑入の主な収入は、根室中標津線道路改良工事に係る補償金。中春別中学校の立木や配水管が、道路拡幅工事の範囲となったことによる補償金の収入となります。

続きまして、21款)町債、1項)町債、5目)教育債、中学校債、校舎等整備事業債、36,400千円の増額です。現在、校舎改築しております上西春別中学校の起債借入額が増額となったことによる補正となります。

学務課主査

当初の起債額は、236,500千円で、今回の補正により、起債額は、272,900千円となります。

学務課主幹

続きまして、3ページをお開き願います。歳出です。

10款)教育費、1項)教育総務費、2目)事務局費、共済費、100千円の増は、社会保険料率の改定に伴う指導主幹に係る事業者負担分の増額であります。

学務課主幹

3項)教育指導費、4節)共済費、社会保険料、90千円の増です。 英語指導助手に関わります、社会保険税率の改正による増額補正となってご ざいます。

同目、賃金、嘱託職員賃金、399千円の減です。

英語指導助手に関わります賃金の精査によります減額補正となってございます。

学務課主幹

2項)小学校費、1目)学校管理費、共済費、870千円の増は、社会保険料率の改定に伴う小学校臨時・嘱託公務補に係る事業者負担分の増額であります。

同目)賃金、156万円の増は、臨時支援員の2名増に係る賃金の増及び 臨時・嘱託公務補の賃金精査による増額であります。

3項)通学対策費、委託料、業務委託料、4,533千円の減になります。本件につきましては、運行管理業務15路線ございますが、燃料単価の確定によります減額補正となってございます。予算要求時には、133円化のところ、設計段階で107円化となったことによります減額補正でございます。

同目、備品購入費、器具費ございます。

これにつきましては、ドライブレコーダー設置15台分につきまして、9 月2日に入札を行いました入札執行残で91千円の減額補正となってございます。

学務課主幹

3項)中学校費、1目)学校管理費、共済費、550千円の増。同目)賃金、255千円の増は、中学校臨時・嘱託公務補に係る社会保険料率の改定及び賃金精査による増額となっております。

3目)通学対策費、委託料、業務委託料、1,964千円の減ですが、小学校費同様に、運行管理業務7路線の燃料単価の確定による減額補正です。

備品購入費、器具費、43千円の減ですが、小学校費同様に、スクールバスにドライブレコーダーを7台設置することによる入札執行残でございます。

学務課主幹

4項) 幼稚園費、1目) 幼稚園管理費、共済費、770千円の増。同目) 賃金、2,080千円の増は、幼稚園臨時教諭に係る社会保険料率の改定及

#### 学務課主幹

び賃金精査による増額となっております。

6 項)保健体育費、3 目)へき地学校保健管理費、役務費、手数料、1 6 7 千円の増です。

これにつきましては、現在、各学校におきまして、薬品を管理していただいておりますが、それらを廃棄する要望があり、調査による結果としまして 増額するものです。

#### 生涯学習課主幹

続きまして、生涯学習課の補正予算の説明をさせていただきます。

5項)社会教育費、1目)社会教育総務費、負担金補助及び交付金、3,614千円の減額要求であります。

本件につきましては、別海高校海外派遣補助金の補助指令額確定によります補正減であります。

4目)青少年教育費、旅費であります。175千円の減。使用料及び賃借料の41千円の減。

こちらにつきましては、7月28日から8月1日、ふれあいの翼事業が終 了しましたので、事業費の確定となります。それぞれ補正減しております。

### 生涯学習課主査

6項)保健体育費、1目)保健体育総務費、負担金補助及び交付金、29 6千円の減額となっております。

イースタンリーグ終了に伴う事業費確定による減額となっております。

同目、工事請負費、63千円の減額となっております。

これにつきましては、尾岱沼スケートリンク整備事業、照明設備・配電盤 改修工事費の確定による減額となっております。

6ページになります。

4目)総合スポーツセンター費、委託料、54千円の減額要求となっております。

本件につきましては、町営野球場整備事業外野芝生更新作業費確定の減額となっております。

#### 中央公民館長

続きまして、中央公民館の補正について説明します。

6ページ下段になります。

5項)社会教育費、5目)中央公民館費、共済費、10万円の増額です。 これは、保険料率改定による増額であります。

歳入ですが2ページになります。

20款)諸収入、5項)雑入、1目)雑入、社会保険収入、保険料率変更による50千円の増額であります。

### 東公民館副館長

続きまして、東公民館の補正について説明します。

5項)社会教育費、6目)東公民館費、委託料、入札執行残に伴う47千円の減額であります。

給食センター主 杏 続きまして、学校給食センターの歳入からご説明いたします。

2ページになります。

20款)諸収入、5項)雑入、1目)雑入、社会保険収入、嘱託調理員新 規採用及び臨時栄養士に係る社会保険料率の改定による200千円の減額 となります。

続いて歳出となります。6ページです。

6項)保健体育費、2目)学校給食費、報酬、非常勤職員報酬、これは、 運営委員会会議見込みによる15千円の減額です。

同目、共済費、社会保険料、嘱託調理員新規採用及び臨時栄養士に係る社 会保険料人数変更による300千円の減額です。

同目、賃金、人夫賃、臨時栄養士退職伴う500千円の減額です。

これは、道職員の臨時栄養士に任用替えがあったため減額となっております。

同目、嘱託調理員賃金、嘱託調理員中途採用に伴う150千円の減額です。 同目、扶助費、給食扶助費、就学奨励費見込みに伴う350千円の増額で す。

以上で報告第1号の内容説明を終わります。

大塚委員長

ただいま、報告第1号についての説明がございました。何かご質問ご意見 等ありませんか。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

報告第1号について承認ということでよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

大塚委員長

異議がないようですので、報告第1号について、原案のとおり承認することといたします。

## -【その他】-

大塚委員長

それでは、日程第5、その他に入ります。

その他で何かございますか。

学務課長

はい。

大塚委員長

学務課長、お願いします。

学務課長

別海町立認定こども園設置条例の制定について説明します。

この条例の制定については、平成28年4月1日から町立認可保育園2園と町立幼稚園3園が新しく認定こども園へ移行するため、新しく設置条例を制定するものであります。

現状は、それぞれの保育園、幼稚園ごとに条例が制定されておりますが、 認定こども園に移行することで、一条例で制定する内容となっております。 提案については、町長部局から12月定例町議会において提案することにな 学務課長

っております。

本来であれば、今回の教育委員会議において議案として提案する予定でしたが、一部条項の追加が予定されており、内容について現在協議中であることから条例案が確定しだいに教育委員会議に提案したいと思います。

なお、委員会議の提案については、12月定例町議会開催前に書面会議で 提案したいと考えておりますのでよろしくお願いします。

条例案の確定前の内容について説明させていただきたいと思いますが、そ の前に若干認定子ども園についてご説明します。

平成24年8月に、幼児期の学校教育や保育・地域の子育て支援の拡充を目的に「子ども・子育て支援法」が制定され、本年4月から「子ども・子育て支援制度」としてスタートし、その中で国では、認定こども園への移行を推進しております。本町においても保育園、幼稚園施設を平成28年4月から認定こども園移行に向けてこれまで進めてきました。

幼稚園の状況についてですが、今回の移行については幼稚園型の認定こど も園として移行します。

これは、現在の幼稚園機能に保育部門を設けるということであくまでも学 校教育法に基づく施設として位置づけしています。

認定子ども園では教育標準時間4時間を受け入れる子として1号認定、保育を預かる子として2号認定に分けられます。この1号と2号の子が同じ施設で教育・保育を受けることになります。

その他に3号認定というのがあり、0から2歳児を指しますが、今回の幼稚園型の認定子ども園では現状のままということで、3歳以上の子どもを入園対象としています。

保育料については、本年度から新制度に変わっておりまして、既に新しい 利用者負担額として料金設定し適用していますので、現在と変わらない状況 です。

幼稚園型については、現在の幼稚園からスムーズに認定こども園へ移行できるようにと選択しています。また、これまでも園及び保護者説明会を開催して移行等について説明してきていますが、一部調整しなければならないものがあり、更に説明会を開催し移行に向けて進めていきたいと考えております。

それでは内容について説明します。

第2条の名称と位置・定員についてです。

まず認定こども園については、町立認可保育園2園と町立幼稚園3園が認 定こども園になります。

認可保育園2園については、保育所型の認定こども園。幼稚園3園につい

学務課長

ては、幼稚園型の認定こども園となります。

この他に、へき地保育園がありますが、現在のところ平成29年度に中春 別へき地保育園が認定こども園へ移行予定となっています。その他のへき地 保育園については園児の推移を考慮して認定こども園への移行を検討する ことになつています。

幼稚園型の定員ですが、中西別幼稚園は変更ありませんが、上西春別幼稚園、野付幼稚園はこれまで90名づつの定員でしたが、20名減の70名としております。これは今後の子どもの推移を考慮して定員を減としています。

続いて第4条の事業です。

認定こども園ですので、教育部門と保育部門を受け入れる条項となっています。

また、一時預かり事業ができることになっております。これは、標準教育時間4時間を受ける1号認定の子どもが、その時間以上に園に預けたい場合に利用できる事業です。現在の預かり保育が変わったものだと考えていただければと思います。

第5条の保育料及び利用料と第5条の利用者負担額については、本年3月 の幼稚園条例を一部改正した内容と変更はありません。

保育料の解釈を法の規定に基づき国が定める基準とすること。また、実際 に保護者が納付する利用者負担額を規定する内容となっています。

なお、現在の町立幼稚園設置条例の廃止については、附則の中で規定しています。

説明については以上ですが、前段で説明したとおり、現在条例案は確定しておりませんので、確定次第改めて書面会議で提案していきたいと考えておりますのでよろしくお願いします。以上です。

大塚委員長 学務課長 大塚委員長

条例案が確定したら、12月議会前に書面会議を行うということですね。 はい。

お願いします。その他に何かございませんか。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

無いようですので、以上で本日予定していました案件については全て終了 いたしました。

これをもちまして第11回の教育委員会義を閉会いたします。 皆さんご苦労様でした。

- 【閉 会】-